

そのだ南

尼崎市立園田南小学校
学校便り 第 4 号
平成 3 0 年 6 月 1 日

HPアドレス www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.htm



めんどろなことを大事にする

校長 佐藤 喜代子

今の子ども達は、生まれたときから携帯電話やインターネットが当たり前で、あふれるほどたくさんの情報に囲まれて生きています。ビッグデータといわれるAIや、生活に密着したIoTといったコンピュータに制御された(?)生活です。便利がいい反面、何をするにも指先ひとつで操作して調べられる環境にあるために、考えることや自分で辞書や文献で調べること、実際に足を運んで調べに行くといったアナログ的なことを、ますますやらなくなっています。自ら考える力、五感をフルに使って感じ取る力は人間特有のもので、東京大学農学系研究科 池谷裕二 教授の研究では、長い時間かけて考えた末に間違えたものの方が、すぐに判断して間違えたものより成績がよかったという報告がありました。間違えたという結果ではなく、それまでのプロセス(過程)が重要で、じっくり考えて間違えた経験がその後の判断に有効なことがわかったという内容でした。人間はめんどろなことをだんだん避けてしまいがちですが、自分の中に必要なものが身につくためには、そのめんどろなことこそが一番大事ではないかと思われま

す。また、こんな報告もあります。人間はスマートフォンや携帯電話、インターネットといった通信機器を使う時間が長ければ長いほど、成績が低い。学習時間はもちろんのこと睡眠時間が削られるからということを考えがちですが、全く家で勉強をしない子ども同士を比較すると、スマホ等を使う子どもの方が成績は低いというものでした。家で学習をしないということは、昼間の学校での学習が全てで、せっかく学校で学んだこともスマホやネット等で飛んでいってしまうという内容でした。また、睡眠時間の長さに関わらず、スマホ等の使用時間が成績に直接関係していることもわかったそうです。経年比較してみるとスマホ等の使用を中止したり、使用時間を1時間以内に減らした子ども達の成績が上がったこともわかりました。スマホ等の使い方は大人と子どもとの違いが若干あるようです。子ども達はコミュニケーションのツールとしての使い方より、動画視聴や音楽の聴取、ゲームの使用の方が断然多いと聞きます。その中で、いろいろなことを同時に行う、いわゆる「ながら操作」で学習することの弊害が一番大きいというデータが気になりました。

成長する子ども達の脳に少なからず悪影響を及ぼすことは間違いないと聞くと、保護者のみなさまはお子様はどうしたいと考えますか？

中毒や依存症といったことばがあるように、一度持つとなかなかやめられないのが現状です。自分でうまくコントロールできる人がどれくらいいるのでしょうか。正直言って、大人でもそれに振り回されている人は少なくないと考えます。

本来団らんのある場である食事の時間などの家族との時間をそれら便利グッズが邪魔していないでしょうか？子ども達の限られた日常生活の中に、ゆっくり考える時間や本を読んでいろいろな想像の世界に入り込む時間、しっかり身体を動かし汗する時間は確保できているのでしょうか。先に述べためんどろなことに使う時間をいかに大事にできるかがこれからの生きる力に直結していくのではないのでしょうか。

参照：『スマホが学力を破壊する』 川島隆太 著

※ いよいよ体育大会本番が目の前です。子ども達のやる気と元気ががんばりをぜひ応援してください。

※ 学習支援、放課後学習でお知らせした木谷幹夫先生が、野崎朋子先生に変更になりましたので訂正させていただきます。

6月 行事予定

1日(金)		諸費振替日	17日(日)	
2日(土)	体育大会		18日(月)	
3日(日)			19日(火)	
4日(月)	代休日		20日(水)	クラブ活動 水泳指導開始
5日(火)			21日(木)	現金集金日 ●
6日(水)	体育大会予備日(給食あり)		22日(金)	6年生5校時終了後下校
7日(木)	眼科検診(全学年)	●	23日(土)	
8日(金)				
9日(土)				
10日(日)				
11日(月)	朝礼		26日(火)	
12日(火)			27日(水)	
13日(水)	社会見学(4年) 委員会	諸費振替日	28日(木)	●
14日(木)	歯科検診(全学年) 火災避難訓練	●	29日(金)	
15日(金)	火災避難訓練予備日		30日(土)	
16日(土)			7月の行事予定 2~3日オープンスクール(懇談会 2日 高、3日 低・ひまわり) 19日 短縮授業 20日 終業式・大掃除 23~24日 なかよしキャンプ	

1学期生活目標

きまりを守って規則正しい生活習慣を身につ



6月のめあて

雨の日の遊び方を工夫しよう

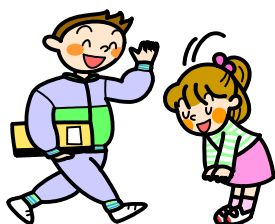
確かな学力は、家庭学習から

一昨年度に尼崎市教育委員会が実施した「学力・学習状況調査」の結果からも家庭学習時間が適切に確保されている子どもの学力が高いことが分かっています。お配りした「家庭学習の手引き」では、1~2年生…30分以上、3~4年生…45分以上、5~6年生…60分以上の家庭学習の時間の確保をお願いしているところです。

教育委員会では、今年度も、「学力向上3事業」を実施しており、本校でも「学力定着支援」として、放課後学習や指導補助に先生の配置をし、学習した内容の定着に取り組んでいます。それに加えて本校は今年度、全学年で自主学習にも取り組んでおります。

家庭におかれましても、上記の家庭学習時間の目安を最低ラインとして、家庭学習の時間の確保に協力をお願いします。

あいさつ運動にご協力を！！



5月の半ばから、全校生が順番に校門に立ってあいさつ運動をしています。

気持ちのよいあいさつの輪が広がるよう、保護者の方々も登校の子ども達に「おはよう」の声かけをお願いします。

あわせて、本校のPTAから、本年度も旗当番のボランティアの募集がありましたので、お知らせいたします。

●参加していただく場合は、車等に注意喚起できるよう、保護者カードを着用してください。可能でしたら旗を持参してください。

●立ち位置は通学路であればどこでも構いません。

無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。